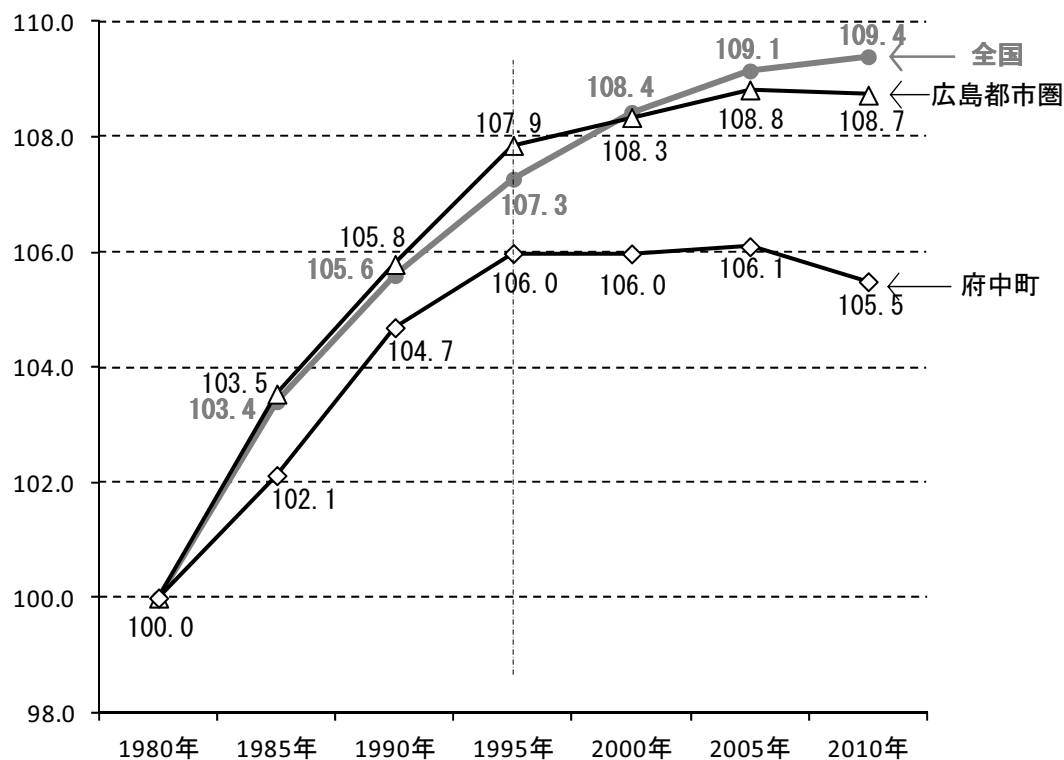


府中町の現状等データ

1. 人口推移

国勢調査では府中町の人口は1995年までは増加傾向にあり、その後横ばいの状況となっている。国勢調査における広島市を中心都市とする大都市圏（広島市、呉市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸太田町、北広島町、岩国市、和木町）を、ここでは「広島都市圏」としてみると、府中町と広島都市圏の傾向は似通っており、バブル崩壊期にあたる1995年を境に人口増加が減速している。



注) 国勢調査人口を1980年を100として整理。広島都市圏は、広島市、呉市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、安芸郡、山県郡、岩国市、和木町の合計人口。

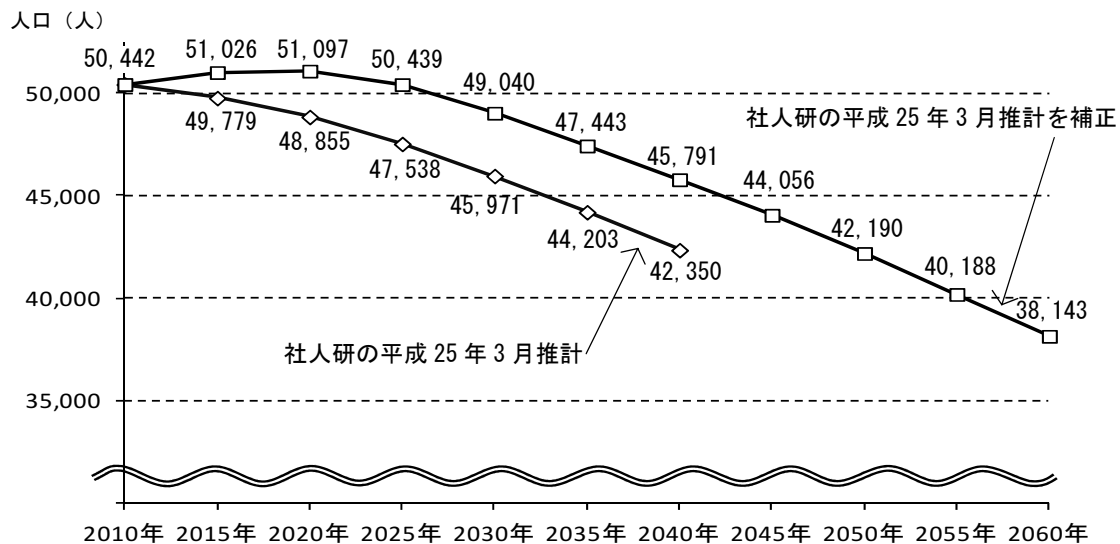
(単位：人)

	1980年	1985年	1990年	1995年	2000年	2005年	2010年
全国	117,060,396	121,048,923	123,611,167	125,570,246	126,925,843	127,767,994	128,057,352
広島都市圏	1,931,004	1,999,356	2,042,796	2,082,693	2,092,017	2,101,277	2,099,514
府中町	47,817	48,833	50,060	50,676	50,673	50,732	50,442

2. 将来人口推計

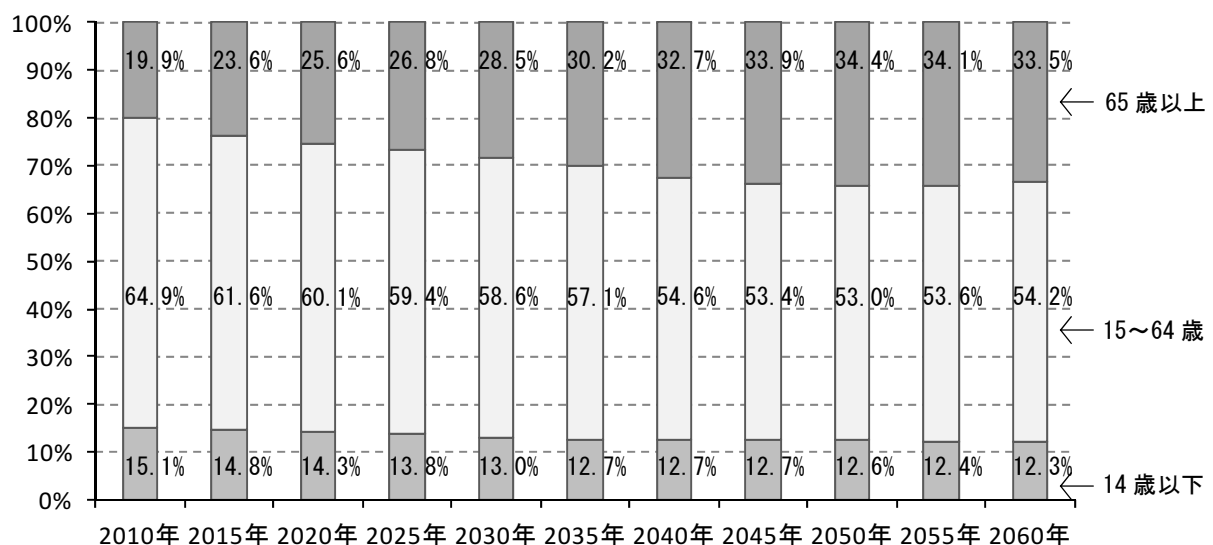
国の推計（独立行政法人国立社会保障・人口問題研究所の平成 25 年 3 月推計）では、2040 年までの人口推移が推計されており、2040 年に府中町の人口は 42,350 人にまで減少するとされている。

これを最近の人口推移に合わせて補正しつつ、期間を延長して推計すると、2060 年に府中町の人口は 38,143 人にまで減少することになる。



注）人口動態保健所・市町村別統計（平成 20 年～24 年）では、全国の出生率 1.38 に対して、府中町は 1.65 と +0.27 である。全国の最新出生率データは平成 25 年で 1.43 であるため、これに対する府中町の出生率は、+0.27 の 1.70 と予想される。社人研の推計では 2015 年の出生率は 1.5 とされていたが、この差分の嵩上げ（+0.199892379935362）を 2060 年まで実施し補正した。さらに、2015 年の人口が、住民基本台帳登録数のトレンドによる 2015 年 10 月時点の予想値に一致するよう移動率の嵩上げ（+0.017831185638）を行い、区画整理地区内でのマンション建設等を考慮して 2020 年まではその 8 割、2025 年まではその半分の移動率嵩上げを行って国の推計を補正した。

また、2050 年に 65 歳以上の高齢者は 34.4%、生産年齢人口は 53.0%になる。

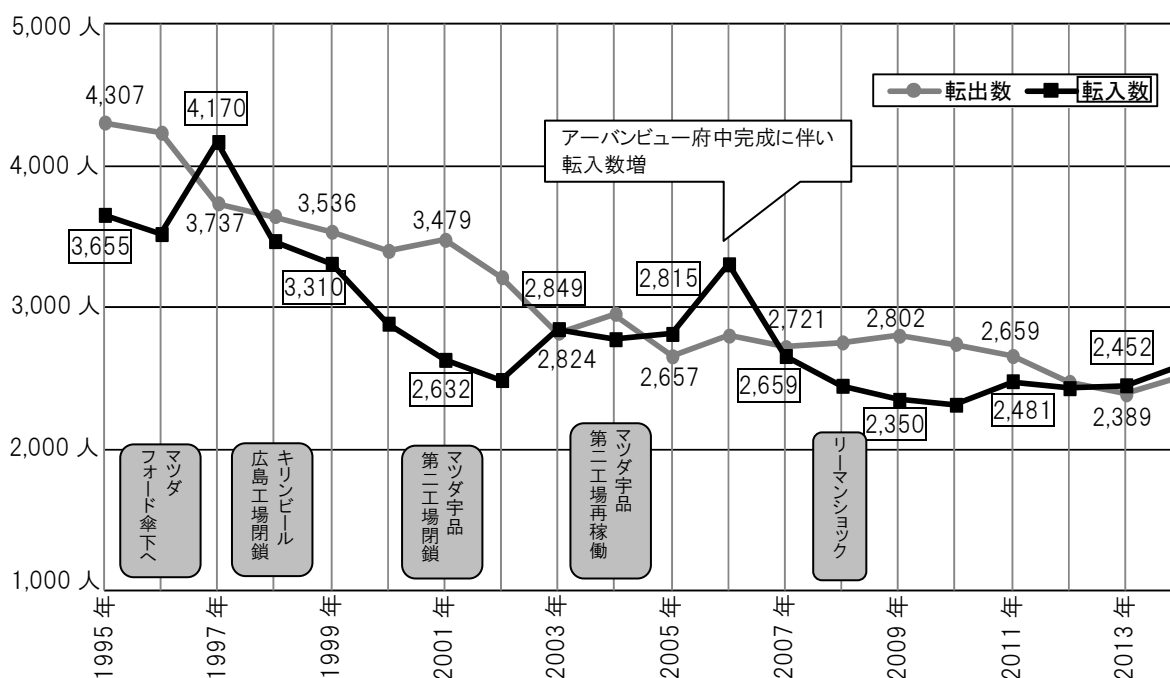


3. 社会増減と自然増減の推移

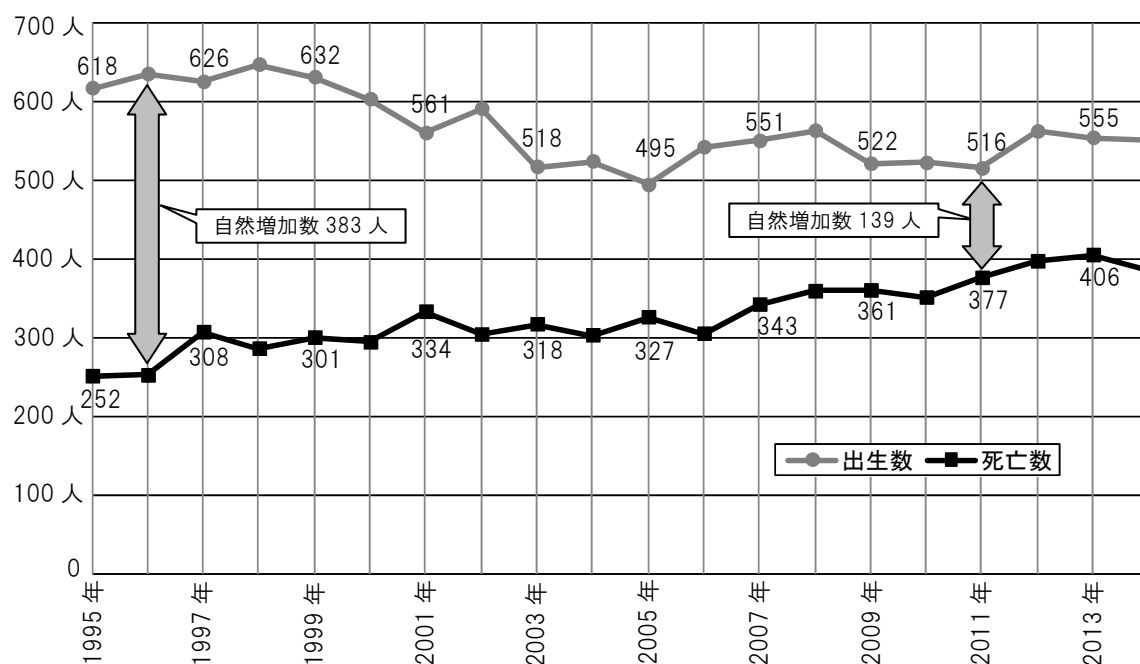
近年は、転出数が転入数を上回る、いわゆる社会減の年が多く、出生数が死亡数を上回る、いわゆる自然増が毎年続いている。

社会移動数をみてみると、1995 年には 8,000 人程度あったが、年々減少し最近では 4,800 人程度まで減少している。また、出生数は、ここ数年横ばいであるが、死亡数は年々増加している。

■ 転入出数（社会増減）の推移



■ 出生・死亡数（自然増減）の推移



人口移動統計調査より(10月1日から9月30日までの1年間)

4. 出産期女性人口の変化

第2次ベビーブーム生まれの女性が、20～39歳の出産期を終え、かわって出産期に入る女性は少ないことから、この年代の女性人口は、年々減少している。しかし、前年の19～38歳の女性との比較ではプラスになっており、転入による増加が生じていると考えられる。人口の自然増を支える20～39歳の女性人口は、転入によって減少スピードが緩和されている状況である。

■年齢別人口の推移（女性）

(人)					
区 分	H23.4.1	H24.4.1	H25.4.1	H26.4.1	H27.4.1
19歳	239	243	253	231	259
20歳	239	233	240	241	229
21歳	253	248	239	248	244
22歳	242	269	243	232	237
23歳	270	247	264	238	225
24歳	251	259	268	263	239
25歳	280	262	262	267	256
26歳	309	284	261	279	279
27歳	312	316	301	276	280
28歳	310	328	320	320	285
29歳	294	315	342	328	346
30歳	319	306	315	334	339
31歳	340	329	306	322	351
32歳	349	355	341	306	327
33歳	345	343	350	347	321
34歳	346	345	348	358	347
35歳	421	343	352	344	367
36歳	399	419	338	355	347
37歳	410	391	420	338	363
38歳	479	392	397	408	339
39歳	429	482	405	397	413

A:19～38歳	6,407	6,227	6,160	6,035	5,980
B:20～39歳	6,597	6,466	6,312	6,201	6,134

※1	B(n年)－A(n-1年)	-	59	85	41	99
※2	B(n年)－B(n-1年)	-	△ 131	△ 154	△ 111	△ 67

住民基本台帳人口より

※1) 20～39歳の女性数と前年の19～38歳女性数との比較。19～38歳の女性が翌年どのように変化したのかを示す。プラスであれば、転入超過が生じていることになる。

※2) 20～39歳の女性数の前年との比較。

5. 人口移動

府中町外との人口移動は、転入・転出とも年間2千人を超える規模であり、約百人の転出超過である。

このうち広島都市圏内での移動が約6割を占めているが、広島都市圏内で見ると若干の転入超過である。特に20歳から39歳の若い世代の移動が多いが、この世代の転入超過が大きく、他の世代の転出超過を打ち消している。

広島都市圏外の地域との間の移動は、東京圏・大阪圏・愛知県・福岡県といった大都市地域とそれ以外の地域がほぼ同規模である。大都市地域に対しては転出超過が大きいが、特に15～19歳の進学期、20～24歳の就職期の転出超過が大きい。

住民基本台帳人口移動報告（平成25年）

(人)

	0～ 4歳	5～ 9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 24歳	25～ 29歳	30～ 34歳	35～ 39歳	40～ 44歳	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 74歳	75歳 以上	合計
--	----------	----------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	-----------	----

広島都市圏（広島市・呉市・大竹市・東広島市・廿日市市・安芸高田市・江田島市・安芸郡・山県郡・岩国市・和木町）

転入	124	43	17	47	153	306	227	146	91	40	20	18	32	32	31	1,327
転出	143	45	17	43	146	249	224	125	87	54	35	29	22	40	49	1,308
差	▲19	▲2	0	4	7	57	3	21	4	▲14	▲15	▲11	10	▲8	▲18	19

東京等大都市圏（埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・愛知県・福岡県）

転入	41	25	8	6	49	71	62	53	32	13	15	15	7	0	2	399
転出	45	26	21	30	96	75	60	45	26	25	13	9	4	12	9	496
差	▲4	▲1	▲13	▲24	▲47	▲4	2	8	6	▲12	2	6	3	▲12	▲7	▲97

その他の地域

転入	41	15	10	20	83	57	47	46	28	25	12	6	3	6	16	415
転出	44	26	9	19	75	54	52	63	31	19	12	8	14	11	5	442
差	▲3	▲11	1	1	8	3	▲5	▲17	▲3	6	0	▲2	▲11	▲5	11	▲27

合計

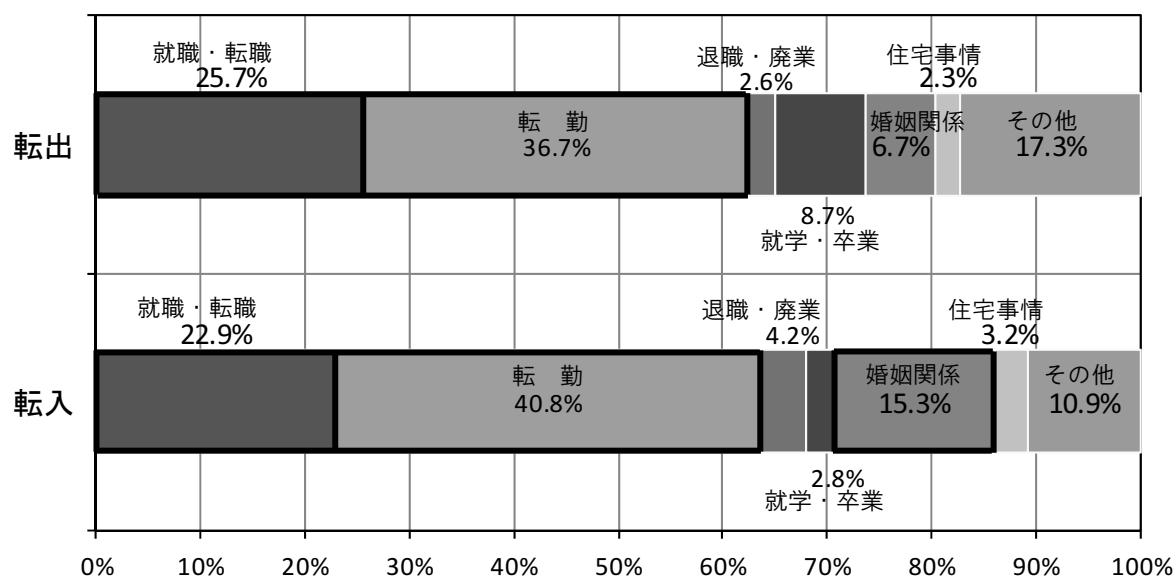
転入	206	83	35	73	285	434	336	245	151	78	47	39	42	38	49	2,141
転出	232	97	47	92	317	378	336	233	144	98	60	46	40	63	63	2,246
差	▲26	▲14	▲12	▲19	▲32	56	0	12	7	▲20	▲13	▲7	2	▲25	▲14	▲105

6. 人口移動の理由

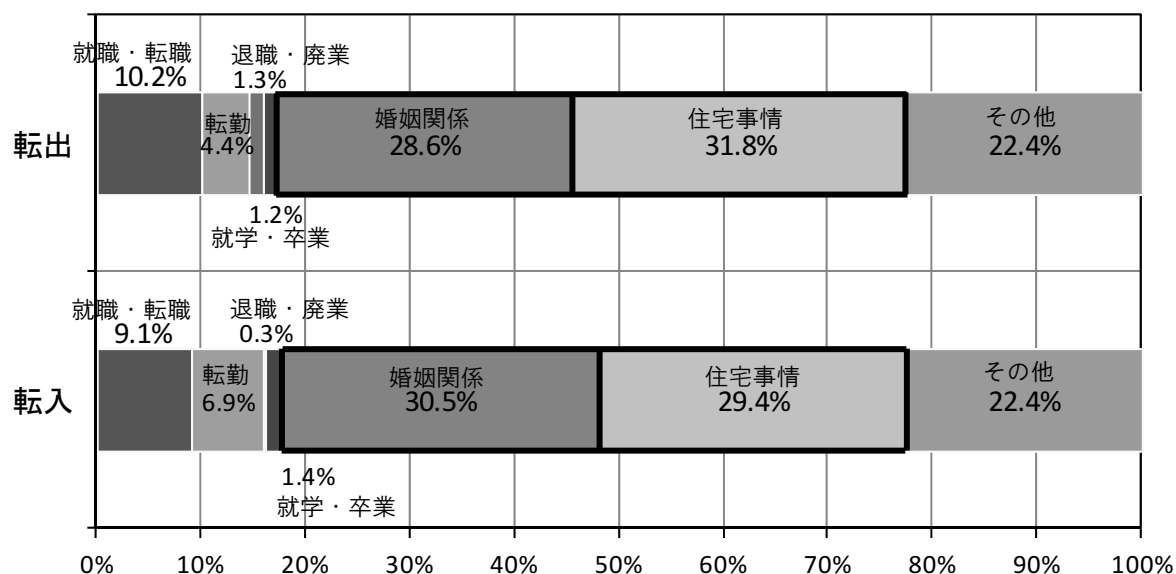
転入出の理由をみると、県外地域については、就職・転職や転勤といった仕事上の都合により転入出している人の割合が高い。また、県内地域については、婚姻関係や住宅事情といった家庭の都合により転入出している人の割合が高くなっている。

その他で割合が高いのは、県外地域からの転入の婚姻関係である。

■ 県外地域への転入出の理由



■ 県内地域への転入出の理由

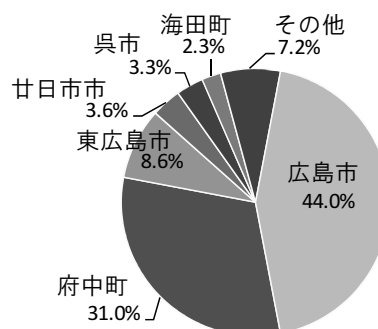
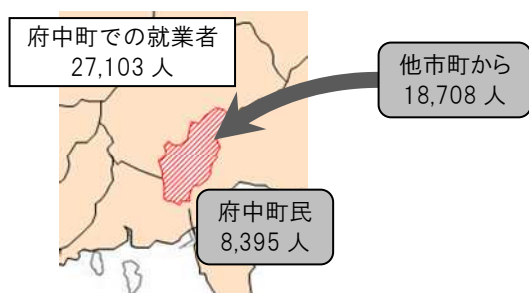


人口移動統計調査（平成 26 年）より

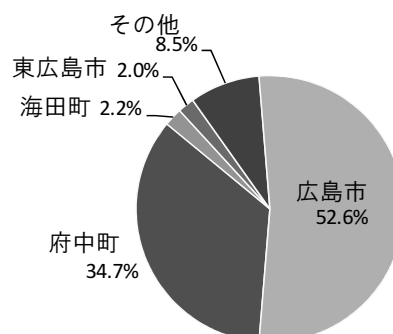
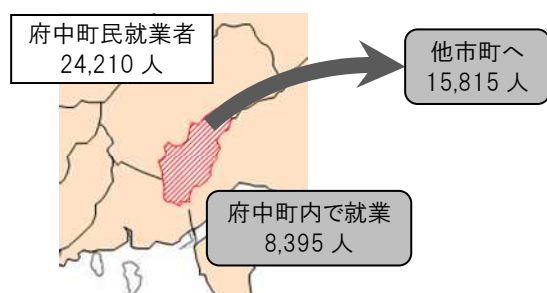
7. 通勤・通学

就業者については、他市町からの流入が他市町への流出を上回って 2,893 人の流入超過となっている。また、当町で就業・就学している者のうち、半数以上の人が他市町居住者であり、当町民の就業・就学者の半数以上の人が他市町へ就業・就学している。他市町の中では広島市の割合が高い。

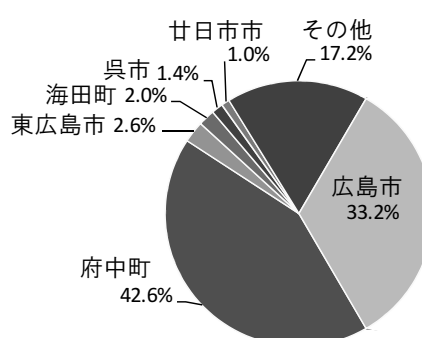
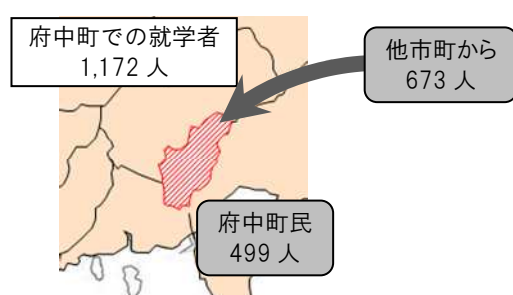
■ 流入人口－15 歳以上就業者



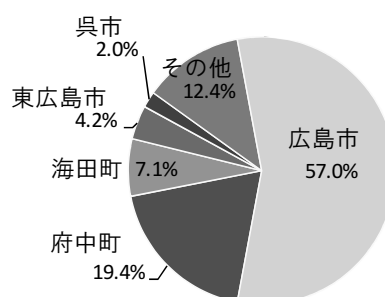
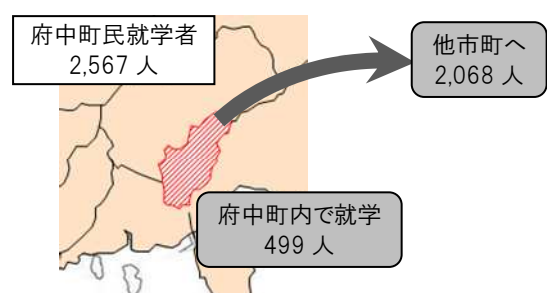
■ 流出人口－15 歳以上就業者



■ 流入人口－15 歳以上通学者

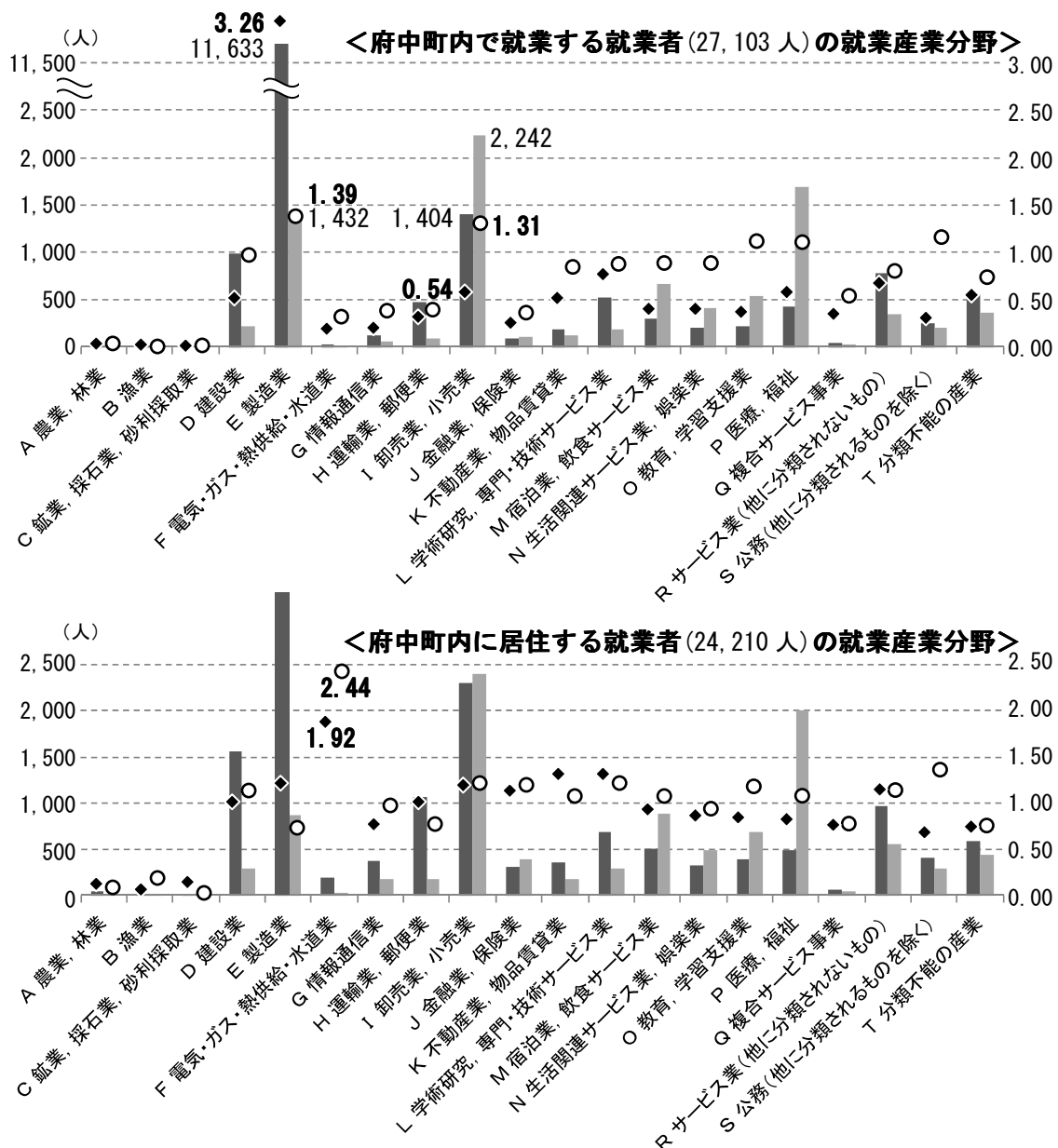


■ 流出人口－15 歳以上通学者



8. 就業者の産業分野

府中町内で就業する就業者は、製造業の男性就業者が特に多く、地域の産業の特徴となっている。女性では製造業と卸売・小売業が全国平均より比較的多い。一方で、府中町内に居住する就業者は、電気・ガス・熱供給・水道業の割合が全国平均より多いが、他の分野は全国平均と大きな差がない状況である。



注) 平成 22 年国勢調査より。特化係数は、府中町の当該産業の就業者比率を、全国の当該産業の就業者比率で除した値。

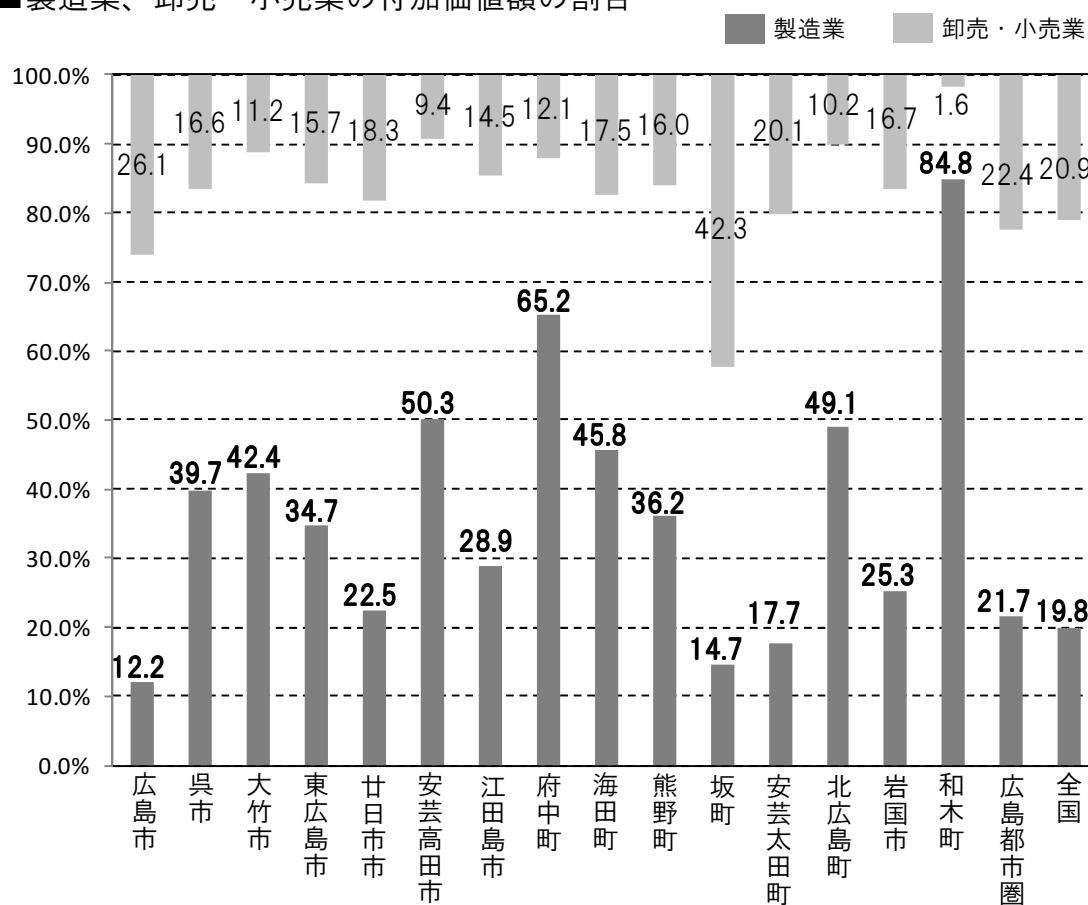
＜凡例＞

男性特化係数 → 女性特化係数
男性就業者数 → 女性就業者数

9. 事業所の付加価値額

府中町内の事業所が生み出す付加価値額について、全国でみてもシェアの大きい製造業と卸売・小売業に限ってみると、製造業のシェアが特に大きく、地域の産業構造の特徴になっているといえる。なお、府中町の製造業の付加価値額は、平成24年で799億円であり、広島都市圏全体の8,532億円の1割近くを占めている。

■ 製造業、卸売・小売業の付加価値額の割合



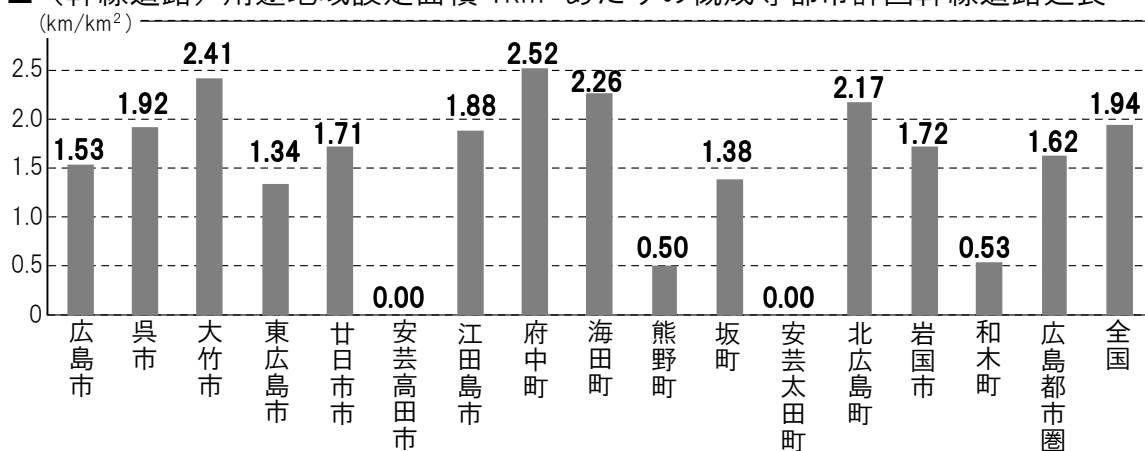
注) 平成24年経済センサス活動調査より。

10. 道路の整備状況

府中町は、幹線道路については全国平均や広島都市圏の整備水準を上回っている（1 km 間隔格子に相当する 2 km/km^2 を超えている状況）。

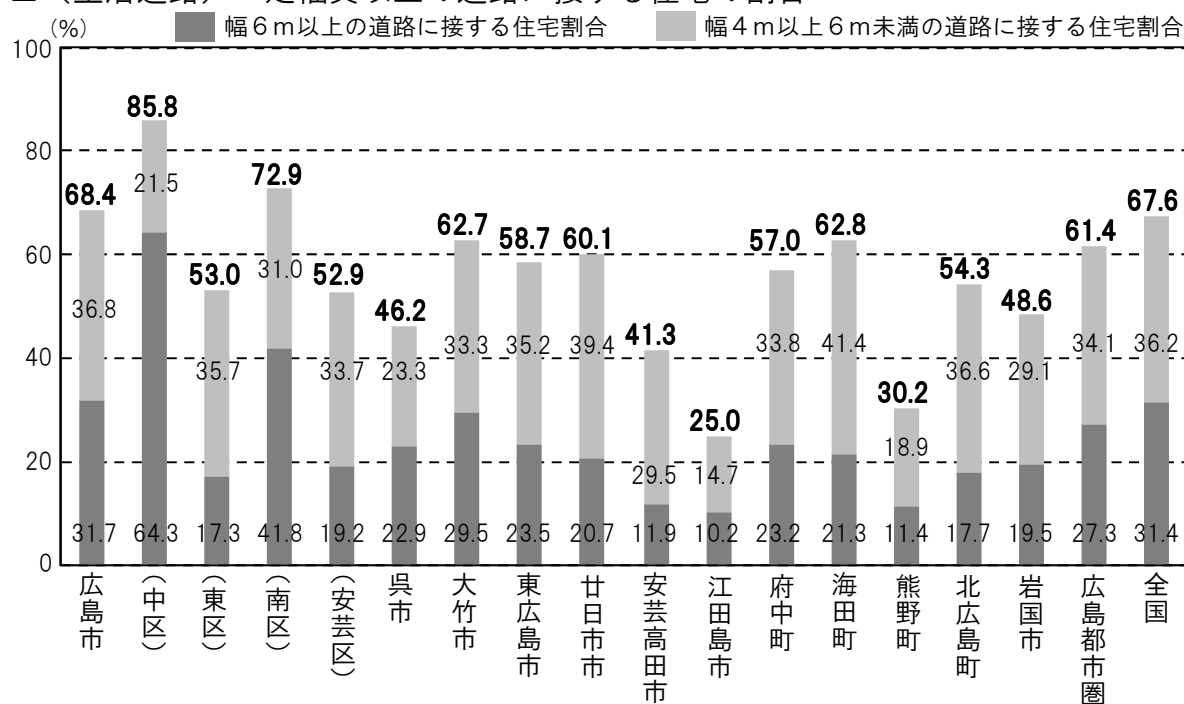
一方で、生活道路については全国の整備水準を下回っているが、広島都市圏の中でも中区や南区といった戦災復興時等に面的に街区整備が行われてきた地域を除けば広島都市圏の整備水準が全体的に全国水準より低く、東区や安芸区、海田町といった近隣地域との比較では、同程度もしくは府中町の方が整備水準が高い状況にある。

■（幹線道路）用途地域設定面積 1 km^2 あたりの概成等都市計画幹線道路延長



注) 都市計画現況調査（平成 25 年 3 月 31 日現在）より。各市町の数値は、用途地域設定区域内における都市計画道路のうち、幹線道路の改良済延長と概成済延長の合計値を用途地域設定面積で除したものの。なお、概成済延長とは、改良済以外の区間のうち都市計画道路と同程度の機能を果たしている現道を有している道路のこと。

■（生活道路）一定幅員以上の道路に接する住宅の割合



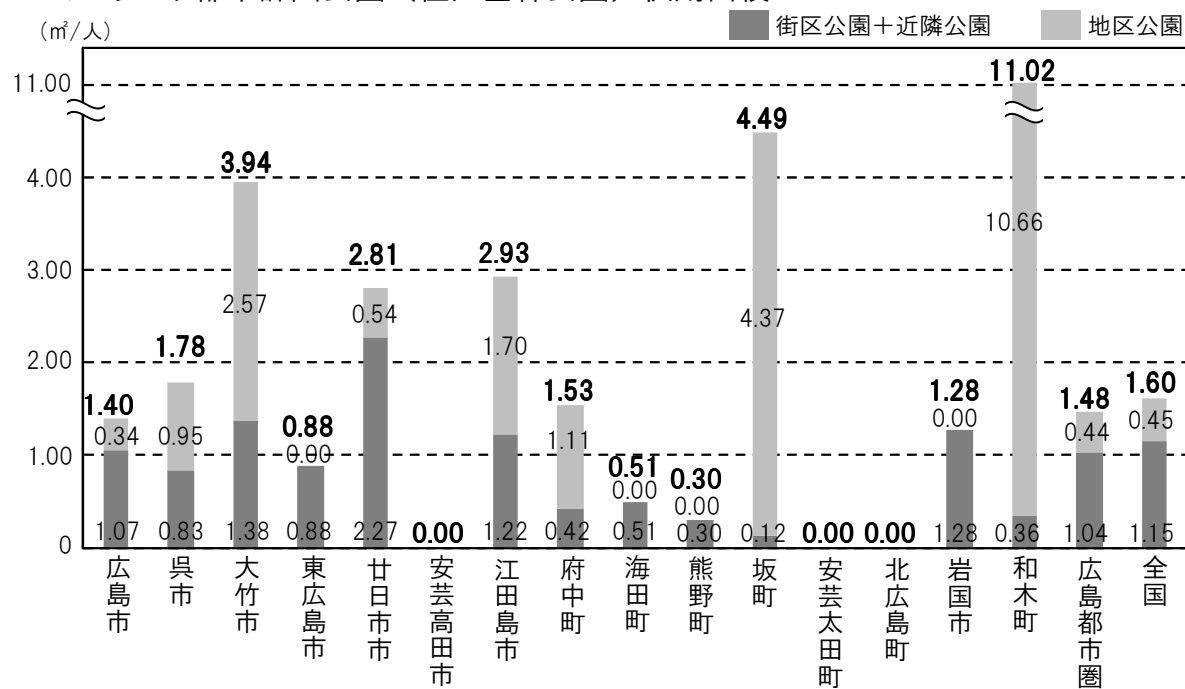
注) 住宅・土地統計調査（平成 25 年）より。坂町、安芸太田町、和木町の 3 町のデータは集計表にない。ここでの広島都市圏のデータは 3 町を除く市町の平均。全国の値には 3 町の値も含まれている。

11. 公園・下水道の整備状況

住区基幹公園と呼ばれる身近な公園は、1人あたり面積で全国水準に近いが、地区公園（府中町では空城山公園）を除けば低い整備水準にある。

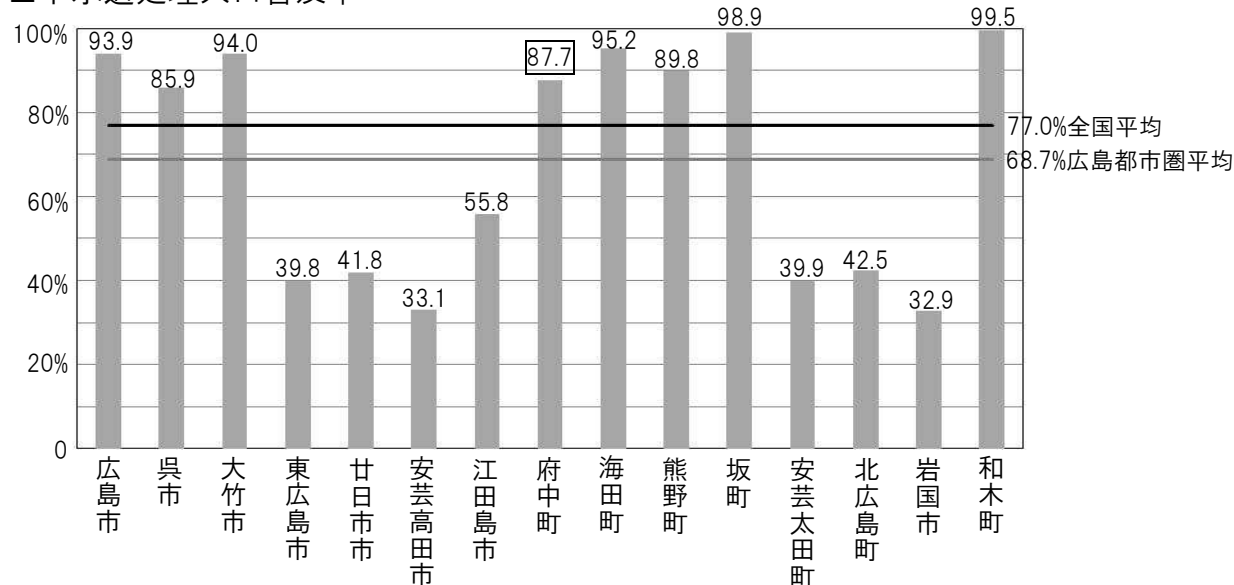
下水道処理人口普及率は、全国平均を上回り、広島都市圏の中でも整備水準の高いグループに属している。

■ 1人あたり都市計画公園（住区基幹公園）供用面積



注) 都市計画現況調査（平成 25 年 3 月 31 日現在）より。各市町の数値は、都市計画公園のうち住区基幹公園（街区公園+近隣公園+地区公園）の面積を平成 22 年国勢調査人口で除したものの。街区公園は、誘致距離 250m の範囲内で 1 箇所あたり面積 0.25ha を標準として配置している公園。近隣公園は、誘致距離 500m の範囲内で 1 箇所あたり面積 2ha を標準として配置している公園。地区公園は、誘致距離 1km の範囲内で 1 箇所あたり面積 4ha を標準として配置している公園。

■ 下水道処理人口普及率

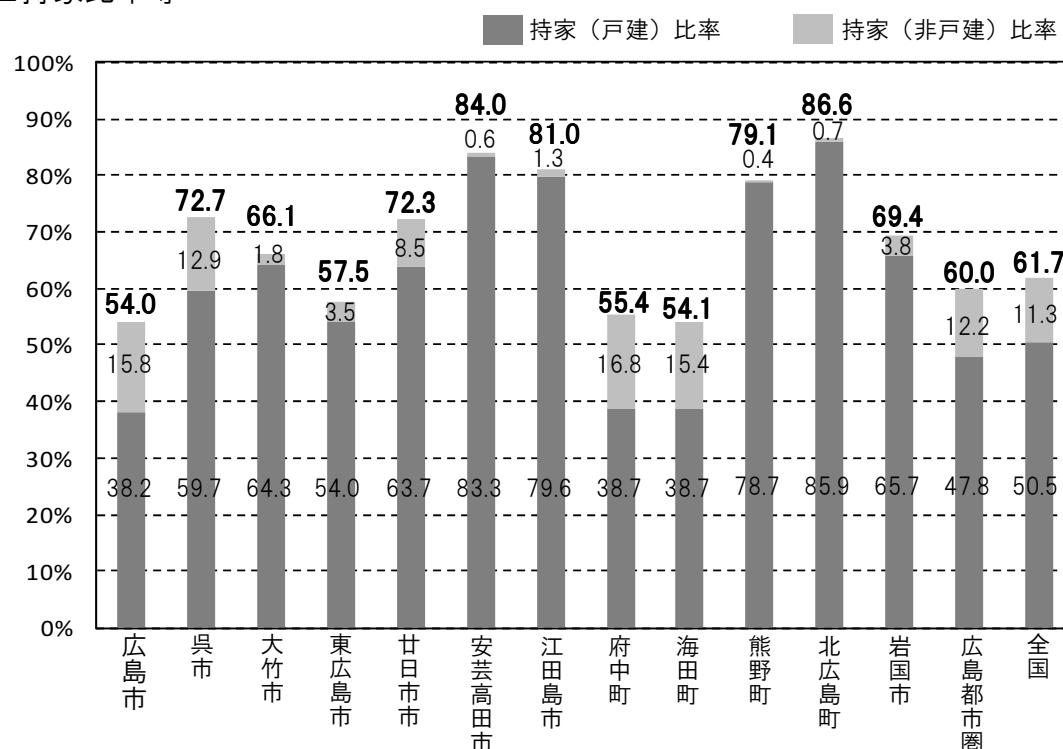


注) 公益社団法人日本下水道協会「全国市町村別 下水道処理人口普及率一覧 (H25 年度末)」より。

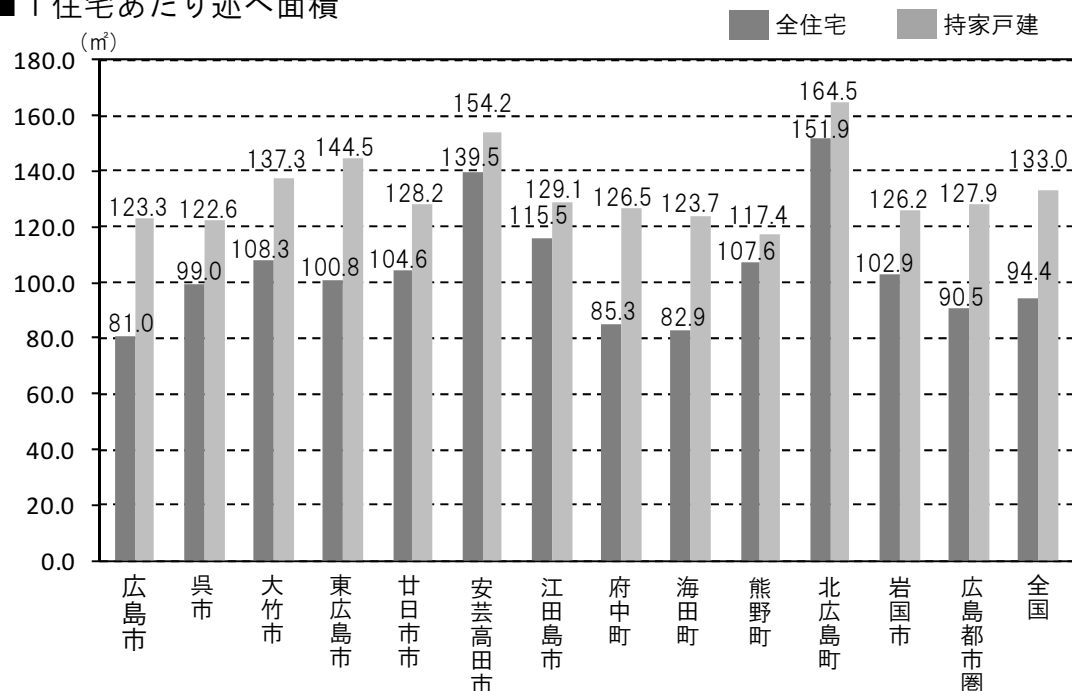
12. 住宅

平成25年住宅・土地統計調査によると、府中町は持家比率が低く、つまり貸家比率が高い、持家の中でも分譲マンションなどの非戸建の住宅が多い。また、持家戸建は一定規模あるが、貸家比率が大きいために1住宅あたり述べ面積が小さく、広島市や海田町と似た都市型の住宅構成であるといえる。

■持家比率等



■1住宅あたり述べ面積



注) 平成25年住宅・土地統計調査より。坂町、安芸太田町、和木町のデータは集計表にない。広島都市圏、全国の値には左記3町のデータも含まれている。

13. 観光

広島県が市町の回答を整理した資料によると、府中町には年間約 1 4 5 万人の観光客があるとされているが、そのほとんどは「ショッピング等」であり、大規模商業施設の利用客がカウントされている。

「ショッピング等」を除いた本来の観光では年間約 1 6 万人であり、府中町は広島県下で 2 番目に観光客が少なく、魅力的な観光資源に乏しいと考えられる。

平成 2 5 年目的別観光客数

(千人)

	都市観光		産業 観光	自然 探勝	温泉	ハイキ ング、 登山、 キャン プ	スキ ー	サイ クリ ング	その他 スポー ツ	海水浴 釣 潮干狩	神社 ・ 仏閣	みか ん狩 松茸 狩等	祭 ・ 行事	大規 模公 園等	そ の 他	合計	ショッ ピング 等を除 く合計
	美術館 等	ショッ ピング 等															
広島市	8,270	4,479	71	2	272			1	45	6			3		172	13,321	8,842
呉市	2,353	204	171	257	159	138		19	120	221	8	7	647		89	4,393	4,189
竹原市	143	270	18	79	174	15			99	16			101	14	16	945	675
大竹市				64		61			1	37			67	3	31	264	264
東広島市	23	576	459	20	46	32			885	17	17	9	373	53	114	2,624	2,048
廿日市市	786	9	45	564	300	600	147	4	664	58	3,260	10	746	59	175	7,427	7,418
江田島市	14		1	3	140	5		23	9	24		13	25		312	569	569
府中町		1,290	64	50		16									33	1,453	163
海田町						4			58		7		29	164	1	263	263
熊野町	75		13						45				53	6	3	195	195
坂町					144				2	62			20	11	8	247	247
大崎上島町				1	39	9				19		1	9		3	81	81
安芸高田市	22	545		86	158	10			300	12		1	85	55	112	1,386	841
安芸太田町			8	231	55	63	74		19		1		39		15	505	505
北広島町	19	446	7	109	226	61	200		225	4	3	1	160		1,081	2,542	2,096
三原市	139		3	212	206	9		66	659	36	135	20	1,027	128	741	3,381	3,381
尾道市	166	1,951	188	841	360	138		91	115	336	367	20	1,416	52	289	6,330	4,379
福山市	1,958	897	96	380	390	20			99	202	556		981	672	276	6,527	5,630
府中市			9	100		26			9	100	171		250	13	96	774	774
世羅町		730		441	65	10			60	4	35	41	32	166	47	1,631	901
神石高原町				4	111	10			37				10		398	570	570
三次市	218	759	138	75	161	7			190	8	129	222	183	727	132	2,949	2,190
庄原市	6	398	302	393	267	250	75	29	133	10	9	47	124	427	242	2,712	2,314
合計	14,192	12,554	1,593	3,912	3,273	1,484	496	233	3,774	1,172	4,698	392	6,380	2,550	4,386	61,089	48,535

※「平成 2 5 [2013] 年 広島県観光客数の動向」(<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/78/25doukou.html>) より。

14. 府中町の待機児童数について

府中町の待機児童数は、ここ数年は 0 人となっている。広島市以外の広島都市圏の市町は全て 0 人となっており、広島市は年々増加傾向にある。

■待機児童数

区 分	2014 年	2013 年	2012 年
広島市	447 人	372 人	335 人
呉市	0 人	0 人	0 人
大竹市	0 人	0 人	0 人
東広島市	0 人	0 人	0 人
廿日市市	0 人	0 人	0 人
安芸高田市	0 人	0 人	0 人
江田島市	0 人	0 人	0 人
府中町	0 人	0 人	0 人
海田町	0 人	0 人	0 人
熊野町	0 人	0 人	0 人
坂町	0 人	0 人	0 人
安芸太田町	0 人	0 人	0 人
北広島町	0 人	0 人	0 人
岩国市	0 人	0 人	0 人
和木町	0 人	0 人	0 人

注) 厚生労働省「保育所関連状況取りまとめ」より。